



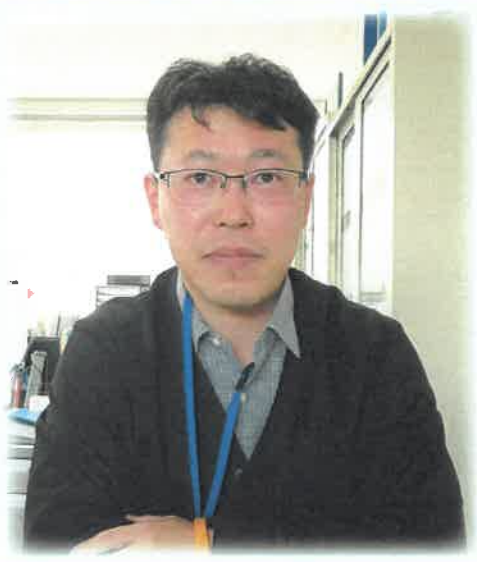
ふれあいネットワーク
 社協広報
福祉日和
 2019
 vol. 160
 ひまごといっしょ♪

5

いつまでも元気でね！

※写真左から 玉井 延子さん（100歳）、玉井 節希くん（7歳）、玉井 新風くん（10歳）【田辺地区】

本誌では、福祉職場で働く入社2年以内のスタッフを紹介しております。皆さまの応募お待ちしております。



いい人 みつけた
 ～福祉職場で働くフレッシュマンを紹介～

土屋 好司さん
 職種 介護支援専門員
 職場 田辺市社会福祉協議会 在宅福祉課

4月から田辺市社会福祉協議会で介護支援専門員として勤務しています。相談内容に応じ、介護保険を活用し各種サービスを調整しながら生活環境の改善ができるように計画しています。にこやかな笑顔を心がけて安心して相談できるような対応ができたと思っています。

今はまず地域の方々と関わりながら事業所や関係機関について覚え、今後は主任ケアマネジャーの資格を取り、後任の指導育成を目標にしています。

また、プライベートでも良いご縁があればと期待します。得意料理は豚のしょうが焼きです。

【特集】 (2,4,5ページ)

平成31年/令和元年度 事業(実施)計画と予算

平成から令和へと、新たな元号に変わる節目の年。田辺市社会福祉協議会では地域の様々な課題や住民要望などを汲み取るとともに、地域住民やサービス利用者に寄り添い、社会情勢等の変化に的確に対応しながら他の福祉法人や福祉関連事業者等と協力・協調して地域福祉を推進し、適切で円滑な法人運営と事業の実施に努めてまいります。

今回の特集では、本会が行う地域福祉活動の取り組みをご紹介します。

(平成31年度事業(実施)計画及び予算書からの抜粋)

重点計画①

地域福祉を支え合える人づくり・つながりづくり

◇ボランティア活動育成事業 (予算額3,712千円)

- ・ホッと講座 ・ボランティアとの集い
- ・ボランティアスクール ・ふれあい文化祭
- ・よりみちサロンいおり運営
- ・いきいきシニアリーダーカレッジの開催 等

◇紀南福祉人材バンク事業 (予算額16,176千円)

- ・福祉人材バンク事業(福祉人材無料職業紹介事業)
- ・福祉・介護のしごとフェア(年2回)
- ・定着支援セミナー ・福祉のしごと塾
- ・ふおすたーサロン ・出張相談
- ・再就職支援研修及び実習研修 等



地域福祉フォーラムの開催



老人クラブと保育園の交流



介護福祉士受験対策講座(福祉のしごと塾)の開催

重点計画②

地域福祉を支え合えるしくみづくり



栗栖川・二川配食サービス

◇地域型地域包括支援センターの運営 (予算額97,923千円)

◇生活福祉資金貸付事業及び家計相談支援事業の運営 (予算額540千円)

◇福祉サービス利用援助事業及び法人後見事業の運営 (予算額 8,383千円)

◇地域生活支援事業の運営(予算額15,408千円)



福祉教育 車イス体験

重点計画③

あんしんネットワーク活動の推進



本宮福祉委員会の活動

◇参画・協働推進事業 (予算額26,733千円)

- ・見守り・声かけ支援
(年末見守り支援、ふれあい型配食サービス等)
- ・ふれあいいきいきサロン活動等の支援
(ひとり暮らしの集い 等)
- ・子育て世代の交流支援(ほっとスペース、ママサロン)
- ・地域性を重視した支援
(霊柩車の運行、温泉宅配ボランティア等)
- ・緊急連絡カードの配布
- ・田辺・西牟婁災害対応訓練事業
- ・災害時相互支援訓練
(災害ボランティアセンター設置運営訓練等)

助成金で福祉・ボランティア活動・社会参加を応援!

- ◇【住民主体の福祉活動へ】 地域福祉活動推進助成事業
- ◇【こどもの福祉教育やボランティア体験に】 こどもボランティア推進助成事業
- ◇【障がいのある方の社会参加を促進】 重度障害者福祉タクシー券助成事業
- ◇【自主防災組織活動へ】 田辺市善意銀行運営事業

みんなのでばん

子どもボランティア推進事業は、赤い羽根共同募金配分金を活用しています。

「高齢者との交流会」

鮎川小学校（大塔）

本校の1年生は、昔の遊びを地域のお年寄りの方から教えて頂いています。そして、3学期には、その成果を教えて頂いた方に披露していきます。初めは、こま回しなどうまくできませんでしたが、何度も練習を重ねていくうちに、上手になってきました。発表会では、うまく回すことができ、「とても上手になったね。」と言ってくれました。本当に楽しい交流会になりました。



交流会の様子

ありがとう大作戦

三里小学校（本宮）

校舎移転を控えた三里小学校では、本宮老人会の方々と植えた花のプランターのうち100個を、お世話になった萩地区全戸に配布しました。感謝の思いを伝えた子供たちは、改めて地域の方との交流の心地よさと、「ありがとう」の言葉の持つすごさに気付きました。



花植えの様子

福祉・ボランティア学習

（高齢者・障害者理解、地域美化活動）

龍神中学校（龍神）

本校では、平成29年度から避難所の清掃活動を全校生徒で行っています。活動を行っている施設は、統合のため現在休廃校になっている大熊小学校・殿原小学校・甲斐ノ川小学校の校舎です。平成30年度は大雨などの災害の起こりやすい7月に、龍神村の美化協会の方々と協力して行いました。



避難所清掃の様子

寄付者紹介

平成31年3月1日から末日までに、当会に金品をご寄付頂いた方を、お礼をこめてご紹介させていただきます。（順不同・敬称略）

田辺地区金品寄付者

【満中陰志にかえて】

諫山守良（新庄町）

【一般寄付】

榊商店（新庄町）

カラオケすばと（白浜町）

田辺工業高校（あけぼの）

浄行寺仏教婦人会（紺屋町）

【善意銀行】

株式会社紅梅園（新庄町）

田辺モラロジー事務所（東山）

龍神地区金品寄付者

【香典返しにかえて】

小川 恒生（柳瀬）

榎本 正史（湯ノ又）

【故人の生前中のお礼として】

山本 晃（むつみ）

皆様から寄せられましたご寄付は、各地区で有効に使わせていただきます。ありがとうございました。

寄付による減税について

本会に対するご寄付は、申告により税の優遇措置（寄付金控除）を受けることができます。

従来までの「所得控除」に加え、「税額控除」の制度も適用できます。寄付者は、どちらか一方の制度を選択できますので、ご利用ください。

【特集】平成31年/令和元年度事業(実施)計画と予算(抜粋)

法人運営 予算額158,935千円

社会福祉協議会として、従来の事業を強化・推進すると同時に、地域の他法人との連携に努めます。また法人の管理体制及び事業運営を合理的かつ適正にすすめます。

- ◇法人運営体制の充実・強化
- ◇適正な財務管理に基づく経営
- ◇職員の専門性の向上と働きやすい職場づくり
- ◇倫理・法令遵守を重視した経営の確立

在宅福祉事業 予算額632,394千円

「地域共生社会の実現」が求められている一方で、制度や実施する事業内容は一層複雑になることから、法令遵守はもとより研修等に積極的に参加することで研鑽を深め、利用者に満足頂けるサービス提供に努めます。関係機関と協力し、地域住民の理解・協力を得ながら事業を展開します。

☆介護保険・障害者総合支援事業☆

◇介護保険(介護予防)

- ・居宅介護支援事業
- ・訪問介護事業
- ・訪問入浴介護事業
- ・通所介護事業
- ・訪問看護事業

◇障害者総合支援事業

- ・居宅介護
- ・同行援護
- ・計画相談支援

☆受託及び指定管理事業☆

◇地域支援事業

- ・介護予防サービス計画作成等にかかる業務
- ・一般介護予防普及啓発事業
- ・短期集中型通所型サービス

◇田辺市単独事業

- ・配食サービス事業
- ・外出支援サービス事業
- ・生活支援ハウス運営事業 等

◇老人憩いの家管理運営事業



おもちゃ病院ボランティア活動



介護予防教室

福祉日和では、平成31年度事業実施計画の一部を掲載しております。詳しくは、田辺市社会福祉協議会のホームページをご覧ください。窓口までご連絡ください。

ホームページ <http://www.tanabeshi-syakyo.jp/>

お問い合わせ 電話 0739-24-8319 FAX 0739-26-2928番



求人情報

FIND JOB

看護師 特別養護老人ホーム

▼仕事内容…看護職員

▼所在地…田辺市

▼資格…看護師又は准看護師(必)

▼形態…正職員・2人

介護支援専門員 居宅介護支援事業所

▼仕事内容…ケアプラン作成

▼所在地…田辺市

▼資格…介護支援専門員(必)

運転免許(必)

▼形態…正職員・1人

保育士 保育園

▼仕事内容…保育業務

▼所在地…田辺市

▼資格…保育士(必)

▼形態…常勤・1人

お問い合わせは、紀南福祉人材バンク
電話0739・26・4918番

もしもの事故に備えて

ボランティア活動保険

★対象となる活動
自発的な意思による
無償のボランティア活動

★保険料
350円から

★補償期間 (年度途中からでも加入できます)
平成31年4月1日
～令和2年3月31日

★申し込み・お問い合わせは
田辺市社協 電話0739-24-8329番

重度障害者福祉タクシー券

～申請と交付について～

●対象 現在、身体障害者手帳1級・療育手帳A・精神障害者保健福祉手帳1級をお持ちの田辺市在住の方で、自動車税の減免を受けられていない方。

●申請 田辺市やすらぎ対策課が各行政局で証明を受け、田辺市社会福祉協議会に申請して下さい。

●利用 1回の乗車ごと上限500円を助成(20枚綴り)。本人が乗車する場合のみ使用できます。

助成金制度のご案内

～地域福祉活動推進助成事業～

【活動内容】
誰もが安心して暮らせるまちづくりのための地域福祉活動
☆ふれあいサロン
☆見守り・声かけ
☆子育て支援
☆防災マップづくり など


【助成金(限度額)】
30,000円以内

【助成対象】
田辺市の住民によるボランティア活動
(非営利で法人格を持たない市民活動団体)

★申請は、1団体(1事業)につき1件とします

★助成を受けて行う活動について本紙等で紹介します。

【お問い合わせ】
市社協地域福祉課
電話0739-24-8329番
又は最寄の地区事務所まで



よりみちサロンいおりへGO!

～いおりで開催するイベント情報～

【まめひこカフェ】

まめひこ音楽会

5/8 (水)

13:30～15:00

参加費 150円(飲み物代)

定員 15名(先着順)

内容 歌とピアノの演奏会

出演 紀州の民話をオペラに実行委員会

【ホッと講座】

ヤタガラスの張り子作り♪

&ちょっといい話

5/11 (土)

13:30～15:00

参加費 200円

講師 児野 和徳 さん

定員 15名(先着順)

いおりよろず相談

○スマイルカフェ

・毎月第3水曜日10:00～12:00

・ピアサポーターによるがん相談

○あのねルーム

・毎月第1水曜日10:00～12:00

・専門職による認知症相談

○ほっとサロン

・毎月第2金曜日10:00～12:00

・脳外傷友の会家族会「和らぎ」

○しごと応援カフェ

・毎月第3金曜日13:00～16:00

・福祉の仕事紹介・相談

いおりでは、毎月第1水曜日に認知症の方やその家族・支援者などの集い「まめひこカフェ」、第2土曜日に一緒に学べて楽しめる「ホッと講座」、第3土曜日に小学生低学年を対象にした「あそびのきょうしつ」を開催しています。お気軽にご参加ください。

開設時間 10:00～18:00 火曜定休

場 所 オークワパビリオンシティ敷地内

電話番号 0739-33-7582

FAX番号 0739-33-7982



田辺地区事務所／田辺市民総合センター内 電話0739-24-8319番 FAX0739-26-2928番

6